

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表2026年 3月 23日

事業子ども発達支援事業所 エール昭苑

保護者回答者数(児童数)

19

割合 84 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16名	—	—	—	・ 戸外活動や少人数での対応等、十分に確保されていると感じます	・ 十分なスペースを確保し、運用しております
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13名	1名	—	2名	・ 配置数、問題ないです ・ 専門職(言語聴覚士等)の職員がいてくれると良いと思います	・ 指定基準を満たしております ・ 言語聴覚士職員は、現在、育児休暇中をいただいております、夏頃の復帰予定です
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境 ^{※1} になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13名	1名	—	2名	・ 視覚的支援がされており、すごく工夫されていると感じます ・ 良いと思います	・ それぞれのご利用者様に合わせた合理的な配慮を工夫しております
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15名	—	—	1名	・ 良いと思います	・ 日頃から清掃・除菌・換気に細心の注意をはらい、衛生対策、感染対策に努めております
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ^{※2} が作成されているか	14名	—	—	1名	・ 話した内容や困っていること等、適切に読み取り、わかりやすいです	・ 今後も定期的な面談を実施し、お子様の現状のアセスメントを行った上で、ニーズに沿った的確な個別支援計画の作成を心掛けてまいります
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15名	—	—	1名	・ 保護者の要望を汲み取ったうえで専門的な内容を交えて支援計画を作成されています ・ ニーズに合った支援計画書の作成で感謝しています	・ 今後もお子様・保護者様のニーズに沿って、適切な支援目標・内容を具体的に記載してまいります
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15名	—	—	1名	・ こどもに寄り添った支援が行われているように思います ・ 面談を定期的に設け、適宜、修正・追加をしてくれています	・ 今後もお子様が楽しく取り組めるプログラムを第一に考え、スタッフ間でのミーティングで個別支援計画の理解と周知をし、計画に沿った支援に取り組んでまいります
	8 活動プログラム ^{※3} が固定化しないよう工夫されているか	14名	—	—	2名	・ 連絡帳を見ても分かるように、様々なプログラムが構成されていて、柔軟に対応されているように思います ・ サーキットや机上課題、戸外遊び等、本人が興味を持って取り組めるプログラムが多く、とてもありがたいです	・ 今後も個々のニーズに合わせて、プログラムを構成してまいります
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11名	2名	—	3名	・ クラス活動にも参加してくれています ・ こども園で行事がある時等、一緒に連れて行ってくれるので嬉しいです	・ 認定こども園内の事業所ですので、今後も園内の活動に参加し、交流を高めてまいります
10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15名	—	—	1名	・ しっかりと事前に説明がありました ・ 分かりやすく説明があり、良かったです	・ 今後も契約時にお伝えさせていただきます	
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	15名	—	—	1名	・ 書類に沿って、分かりやすく説明してくれました	・ 利用者様の現状と必要な支援について個別支援計画に沿った支援の在り方をお伝えいたします	
12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング ^{※4})が行われているか	9名	2名	1名	4名	・ 面談時に十分行われていますが、保護者向けの講演会等があれば参加したいです ・ 困っていることや迷うこと等があると、適切なアドバイスをいただいています	・ 現状実施しておりませんが、今後、外部の講師を招いた講演会を開催予定です ・ 現状では、面談時や保護者様からご相談を受けた際、言葉掛けの仕方や関わり方等をお伝えさせていただいております	
13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	15名	1名	—	—	・ 連絡帳(写真付き)で活動内容や子供の様子を詳しく教えていただいていますので助かります ・ 療育での状況を分かりやすく教えて下さっています	・ 今後も、その日の活動や様子を伝え、共有できるよう努めてまいります	

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14名	1名	—	—	・面談や会った時に、園での様子・自宅での様子を共有し（聞いてくれる）、どんな支援が良いかを一緒に考えてくれるので感謝しています	・今後も保護者様の気持ちに寄り添った支援やアドバイスができるように心掛けてまいります
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10名	2名	—	4名	・他の保護者の方と、あまり会えないのが現状です ・定期的に開催してもらえると嬉しいです（前回、参加した際、意見交換や困りごとの共有ができて良かったです）	・今後も保護者会の開催を予定してまいります
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14名	1名	—	1名	・質問等、すぐに返答・対応していただき、迅速でありがたいです ・親身になって聞いてくれ、迅速な対応をしてくれませす	・いただいたご意見は真摯に受け止め、迅速にかつ適切な対応に努めてまいります
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16名	—	—	—	・連絡帳を通してやり取りができていて、直接アドバイスもいただいています	・送迎時や電話等で対応させていただきます
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10名	2名	—	4名	・よく分かりません	・ホームページで公表してまいります
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	13名	2名	—	1名	・広報紙への顔出し等、書面以外に口頭でも確認していただきました ・しっかりしていると思います	・個人情報の適切な管理を徹底し、情報漏えい防止に努めてまいります
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	8名	1名	—	7名	・対応についてきちんと説明をしてもうえましたが、訓練が行われているか分かりません	・各マニュアルは策定済みです。職員は各研修に参加し、保護者の方にも周知してまいります
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10名	—	—	6名	・避難訓練の様子も教えていただいています	・子ども園の訓練に参加して、毎月参加してまいります
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	15名	1名	—	—	・表情が明るくなりとても楽しみにしています ・近くに行っただけで車から降りようとして、行きたい様子が見られます ・「今日はエールだよ」と伝えると、いつも嬉しそうで、居心地の良い場所となっています	・保護者様のご理解・ご協力をいただきながら支援にあたらせていただいております 今後安全に留意しながら行ってまいります
	23	事業所の支援に満足しているか	15名	1名	—	—	・こどもの日常を、連絡帳を通して知ることができ、本当にありがたいです。 ・拘りや切り替えが難しい中、様々なサポートやプログラムを考えて下さり感謝しています ・支援計画もしっかりされており、皆さんとても優しく対応してくれ、安心してこどもを任せられます ・療育の面でも発達が見られ、大変満足です	・今後もお子様・保護者様のニーズに沿った療育ができるように創意工夫してまいります 保護者の皆様にも支援に対するご意見やご要望等ございましたらお聞かせください

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせ実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。